

# 岐臨技会報

2014年11月20日 発行

<Gifu>Association of Medical Technologists



10月は県内各地で、健康イベントが開催されました！地区理事さんの声かけで、多くの岐臨技会員さん方にボランティア参加していただき、地域住民の方々の健康管理に一役立てました！

## 第25回 高山市市民健康祭り 10/5

久美愛厚生病院 山岸 要範



去る、10月5日(日)高山市主催の高山市市民健康まつりに岐阜県臨床検査技師会飛騨地区として参加しました。市は開催日2日前より台風18号の接近で中止も検討されていましたが、東海地方に最も影響を受ける1日前で、当日は雨で天候は悪かったのですが何とか開催され無事終了することができました。

実施内容は、血管年齢測定(2台)と骨密度測定(1台)を行いました。やはり市民の健康意識が高いのか、午前の部と午後の部共に事前に準備した整理券は受付開始の僅か数分で配布が終了となりました。中には整理券がもらえずがっかりした方も見えました。ところがやや空いてきた時に「整理券無しでも測定できますよ」と声をかけると「え？ほんとですか！！」と返事をされ喜んで受けられる方々が多く見えたのがとても嬉しく印象に残りました。



飛騨地区スタッフの皆さま

毎年度の市民健康まつりに岐阜県臨床検査技師会として継続的に参加することが少しでも臨床検査技師の知名度向上の一助になればと期待しています。

これも当日、快く参加協力して頂いた技師会スタッフの皆様一人一人のお陰であると感謝を申し上げます。

本当にありがとうございました。



# 第19回 大垣市市民の健康広場

# 10/19



大垣市民病院 伊藤裕子

大垣市市民の健康広場が10月19日(日)に大垣城ホールに於いて開催されました。岐阜県臨床検査技師会として、パネル展示をしたブース内で血管年齢測定と骨密度測定、心筋梗塞・脳梗塞チェックリストを用いた説明の実施、リーフレット(成人病)の配布活動を行い、1800名の来場者があった中、こちらのブースで午前120名、午後130名、計250名の方とふれあうことができました。「血管年齢」や「骨密度」という言葉の認知度の高さが検査への関心の高さに繋がるのか、「ああそれね、ぜひやってみたい」という方が多くみえました。

また、少数ではありましたが「臨床検査技師」に関心をもたれ、色々と質問をされた方もいらっしゃいました。地域の方々とのふれあいを通じ、お互いが何かを得ることができたであろう有意義な一日でした。



# 第1回 臨床検査総合部門研修会



日臨技 専務理事  
横地 常弘 先生

10/18



岐阜中央病院

森 さゆり

10月18日 晴天に恵まれた秋の土曜日に、1回目の臨床検査総合部門の研修会を岐阜中央病院にて開催しました。参加者は岐臨技の役員の方、各施設の技師長、正会員に賛助会員の方を含め32名。「日臨技の今を知る!」という内容で日臨技 専務理事の横地 常弘先生による、2時間以上にわたる講演会でした。

そもそものきっかけは、宮島先生が日臨技会長になる前、第60回日本医学検査学会が東京にて開催され、その学会の中で、「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成の取り組み」が長野県の取り組みとして報告され多くの方が参加され、私自身も驚いたのが始まりです。

それから、数年しか経過していませんが、「検体採取の法改正」に「検体測定室」など、臨床検査に関わる部分は大きく変化し、多くの情報が流れてきます。

日常業務の中では、関係の無いような情報ですが、厚生労働省などからのお知らせで突然自分の業務となる可能性もあります。臨床検査に関わる事に、日臨技がどの様に取り組み、現場の私達はどうすれば良いのか?

そんな今を伝えて欲しいと日臨技に相談し準備をしました。この思いは日臨技に届き、最初は岐臨技企画でしたが、日臨技企画「検体採取に関する厚労省指定講習会説明会」の全国での第一回目として岐阜開催へ変更となりました。

横地先生には、1時間ほど日臨技からの資料をもとに、検体採取の法改正の経緯に、目的・今後の指定講習会の開催予定、さらに検体測定室へのかかわりを詳しく説明頂きました。

確かに、すでに検体採取を業務とされている施設もあり、また、来年4月からの施行といっても指定講習会の開催は準備中で、厚労省から各施設にお知らせが届くまでに講習を受けられないのも事実ですが、これから日臨技として5年間で対応していく予定だそうです。

講演後も現場での問題点や課題など、参加者から質問が飛び交い、質疑応答は1時間を超えましたが、横地先生には全ての質問に日臨技理事として真剣に熱く答えて頂きました。「臨床検査は検体採取から結果報告説明まで、国民のために…」そんな思いが会場を包み込みました。

横地先生、参加協力くださった皆さんに感謝申し上げます。

臨床検査総合部門は今年度より新しくできた部門です。部門の活動としては医療情報・チーム医療などその他の部門の様に学術的な活動とは少し異なるようです。今後の活動のためにも皆様のご意見をお待ちしています。

# 近日の部門研修会案内

## < 臨床一般部門研修会 >

日時  
平成26年11月29日(土)  
14:00 ~ 17:00

場所  
岐阜中央病院  
5階会議室

「慢性腎臓病(CKD)診療の改訂ポイント」

講師: デンカ生研株式会社  
学術情報部 小林 亘 先生  
「CKDと腎代替療法」  
講師: JA 岐阜厚生連 岐北厚生病院  
腎臓内科部長 早川 和良 先生  
「CKD対策における一般検査と生化学検査の連携の意義」  
講師: 鈴鹿医療科学大学 医療栄養学科  
臨床検査 星 雅人 先生

## < 病理・細胞部門研修会 >

日時  
平成26年11月30日(日)  
14:00 ~ 17:00

場所  
大垣市民病院  
病理検査室

1. 仮)「病理解剖手技について」  
複数の施設の方に病理解剖の手順や  
使用している機材、工夫等について紹介していただきます。
2. 「細胞診症例検討会」  
症例を検討後、解説を行います。



## 臨床検査関連の 学会案内

### 第28回日本エイズ学会学術集会・総会

開催年月日: 2014.12.03(水)-5(金)  
代表者: 塩田 達雄(大阪大学微生物病研究所教授)  
会場: 大阪市 北区 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)  
事務局連絡先: 日本エイズ学会事務局 FAX:03-6231-4035  
常設事務局 URL: <http://jaids.umin.ac.jp/>  
開催案内 URL: <http://www.secretariat.ne.jp/aids28/>  
E-mail: [biseibutsu-com@umin.ac.jp](mailto:biseibutsu-com@umin.ac.jp)

広報宣伝部では会員の方からの寄稿を募集しています!!  
地区ごとのおすすめスポットなどありましたら岐臨技事務局までお寄せください。

発行所(一社)岐阜県臨床検査技師会

発行責任者 兼子 徹

〒500-8384 岐阜市藪田南3丁目5番地10 コスタ岐阜県庁前603号

編集者 諏訪 浩 森本 勝男 松浦 康博

TEL 058-275-5596 FAX 058-213-0220